

[共通事項（全国地方銀行協会／第二地方銀行協会／  
全国信用金庫協会）]

**1. 有価証券運用**

- 貸出業務の収益性が低下する中、決算において、引続き表面上の利益を確保するために、有価証券運用への依存を一段と高めようとしている金融機関も見受けられる。
- そうした金融機関の中には、目先の期間収益を重視し、多大なリスクを取る一方で、含み損に対する対応が検討されていないなど、リスクテイクに見合った運用・リスク管理体制に課題が一部で認められている。
- このような先では、市場の状況が変化した場合には問題が生じることも考えられ、リスクテイクに見合ったリスク管理態勢の構築が求められる。

**2. 金融仲介の質の向上に向けた深度ある対話**

- 金融仲介の質の向上に関して、一部の地域金融機関と、経営戦略やその実施状況等について対話を行った結果、
  - ① 経営戦略は地元経済と競争環境の両面から大きな影響を受けている。
  - ② 経営戦略の実施にあたっては、トップの姿勢や具体的な施策によって経営と現場との間にギャップが生じうる。
  - ③ 自らの強みを活かしながら、顧客本位のサービスを提供することで他の金融機関とどう差別化を図っていくかが重要である。という3点が把握された。
- 中でも、経営方針と営業現場のギャップについては、
  - ① 経営方針に沿った行動が、業績評価で評価される仕組みとなっていない。
  - ② 経営方針を実現するための人材が営業店に十分に配置されてい

ない。  
ことなどが原因となりうる。

- こうした点を踏まえつつ、様々な地域や規模・特性の金融機関を対象に、引続き対話を進めてまいりたい。

(以上)